

会報 SHINSHIYOU

神私幼

平成22年6月1日
第172号
(昭和29年7月10日創刊)

発行：(社)神奈川県私立幼稚園連合会
 発行人：会長 渡邊 真一
 編集人：神私幼総務部(広報室)
 発行：年4回(6月・9月・12月・3月)
 発行部数：1700部

<http://www.shinshiyou.com>

〒221-0055 横浜市神奈川区大野町1-25 横浜ポートサイドプレイス509 アネックス5F
 TEL. 045 (440) 3210 FAX. 045 (440) 3209



4月 April

- 5(月) 第1回総務部会
- 9(金) 第1回正副会長会議
第1回理事会
- 13(火) 第1回常務理事会
- 15(木) 第1回研究部会
- 16(金) 全日私幼連常任理事会
- 30(金) 関東地区会団体長会・理事会

5月 May

- 6(木) 全日私幼連理事会
- 7(金) 第1回財務部会
- 10(月) 第2回常務理事会
第2回理事会
- 13(木) 統合保育基礎講座
- 14(金) 第2回研究部会
- 18(火) いじめ問題講習会
第1回経営管理部会
- 19(水) 新規採用教員研修会(私学単独)
- 20(木) 特別支援教育研究会
- 26(水) 全日私幼連総会
- 28(金) 平成22年度第1回通常総会

6月 June

- 2(水) 新規採用教員研修会(公私合同)
- 8(火) 第1回協会長会議
第3回常務理事会
- 14(月) 第3回研究部会
- 15(火) 父母連委員総会
- 16(水) 新規採用教員研修会
- 24(木) 統合保育基礎講座

7月 July

- 9(金) 第4回研究部会
- 13(火) 特別支援教育研究会
- 16(金) 第3回理事会
- 21(水)・22(木)
教育課程研究協議会

8月 August

- 2(月) 免許状更新講習必修領域
新規採用教員研修会
- 3(火) 免許状更新講習必修領域
新規採用教員研修会
- 17(火)・18(水)
第25回関東地区教員研修千葉大会
- 27(金) 三浦半島地区教育研修大会

9月 September

- 6(月) 第5回研究部会
- 14(火) 第1回父母連常任委員会
統合保育基礎講座
- 16(木) 第4回理事会

10月 October

- 8(金) 第2回父母連常任委員会
- 15(金) 第4回常務理事会
第2回協会長会議
- 18(月) 第6回研究部会
- 20(水) 新規採用教員研修会(公私合同)
- 29(金) 父母連研修大会

11月 November

- 9(火) 第5回常務理事会
- 10(水) 湘南地区教育研修大会
- 15(月) 第7回研究部会
- 18(木) 特別支援教育研究会

12月 December

- 7(火) 第5回理事会
第3回父母連常任委員会
- 10(金) 第8回研究部会



1月 January

- 13(木) 第9回研究部会
- 19(水) 川崎地区教育研修大会
- 21(金) 第6回理事会
- 22(土) 横浜地区教育研修大会
- 26(水) 県央地区教育研修大会

2月 February

- 8(火) 第6回常務理事会
第7回理事会
- 18(金) 第10回研究部会
- 22(火) 第4回父母連常任委員会

3月 March

- 8(火) 平成22年度第2回通常総会
- 9(水) 第11回研究部会
- 15(火) 第7回常務理事会
第8回理事会

黒字→県連合会行事

赤字→全日私幼連

緑字→県等行事

(予定表は5月20日現在確定のものを掲載)

会長挨拶

22年度の方針

一つ一つの課題を正面から取り組む



県連合会 会長 渡邊 真一

広報室から原稿依頼をいただいた翌日の四月二十七日、政府の「子ども・子育て新システム検討会議」（第一回／内閣府）が、「幼保一体化による幼児教育・保育の一体的提供」というテーマのもと、今後の幼児教育・保育のあり方（方向性）を示す検討会をはじめましたという情報が届きました。

その内容は、
①すべての子どもに質の高い幼児教育・保育を保障するため、幼稚園教育要領と保育所保育指針を統合し、小学校学習指導要領との整合性・一貫性を確保した新たな指針（子ども指針（仮称））の創設
②幼稚園・保育所の垣根を取り払い（保育に欠ける要件の撤廃等）、新たな指針に基づき、幼児教育・保育をともに提供する（子ども園（仮称））に一体化

③新システムの下で幼児教育・保育を一体化した「幼保一体給付（仮称）」を創設

というものです。政府はこの内容について検討を重ね六月頃にはこの提案をまとめ上げ参議院選挙のマニフェストの一つにと考えているようです。全日私幼連では現在、正副会長を中心に情報収集に努めるとともに、すべての子どもに良質な教育を受ける権利があること、幼児期からの一貫した学校教育体系が大切であることなどを関係方面に精力的に訴えています。とのFAXが三十日に届きました。この情報は現政府が目指す幼保制度の見直しを念頭に進める政策の一つです。幼稚園教育の根幹にかかわるだけにこの動きから目が離せません。

会館運営の目処がつくまでしつかりやりなさい!! という檄と理解をし、がんばることを心に決めました。とにかく二十二・二十三年度は課題山積です。副会長、協会長、常務理事、理事、各部の先生方のお力を賜り、一つ一つの課題に正面から取り組む今期でありたいと強い気持ちで対応していきたいと念じます。総会の折にご承認をいただきました事業計画、予算のもと、事業を粛々と進めていきたいと考えます。以下、主なる運営方針を記します。

すると共に、県連の振興活動に生かせる活動を展開していきます。参議院選挙によっていろいろな動きが出てくることが予想されるので!!
4 教員免許状更新講習は現政府が免許法を改正しない限り、今のままの講習を継続して実施します。昨年度講習を受け三十時間の所定単位に達していない先生は、今夏、引き続きの受講をすすめます。修了しかつ更新の手続きを経て新免許状が交付されませんと、新年度からクラス担任が持てないこととなります。ご注意ください。なお、二十二年度更新の対象となる先生の講習内容については、すでにお知らせしたとおりです。各園にてのご対応、よろしく願います。
5 そのほか、研究部の研究室機能の復活、事務局体制の再確立、新規事業としてのキッズコーナーの充実と運用、加盟園を対象とした教育相談室並びに子育て相談員の派遣、早々にはじまる二十三年度予算対策、会館管理運営面では住宅棟の管理組合や近隣自治会への対応、そして常務理事会の活性化など、取り組まねばならない課題です。ご理解とご協力を重ねてお願いいたします。

神奈川県県民局 就任にあたって



くらし文化部学事振興課長 小坂橋 聡士

（社）神奈川県私立幼稚園連合会におかれましては、日ごろから神奈川県の子育ての振興、発展に尽力をいただき厚く御礼申し上げます。この四月から学事振興課長に就任いたしました。皆様のご理解、ご協力をいただきながら、私学行政の推進という重責を果たしてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願ひ申し上げます。さて、幼児教育につきましては、改正された教育基本法、学校教育法等において、その重要性が明確に規定され、また昨年度からは新しい「幼



くらし文化部長 山口 正志

（社）神奈川県私立幼稚園連合会におかれましては、本県の幼稚園教育の振興、発展にご尽力いただくとともに、神奈川県の子育ての振興のため、日々研鑽を積み重ねておられますことに、改めて敬意を表します。本年の四月にくらし文化部長に就任し、私学行政に携わることとなりましたが、本県の私立幼稚園をはじめ私学の振興に微力を尽くしてまいりたいと考えております。さて、近年は核家族化の進行、少子化、共働き家庭の増加など子育て家庭の形態が大きく変化をしております。

ます。こうした幼児を取り巻く状況や生活様式の変化の中にあつて、幼稚園に求められる役割も変化しております。幼稚園の皆様が長年取り組んでこられた子育て相談や預かり保育、親子教室などの地域に根ざした教育活動等、地域の子育て支援における中核的な役割は今後もますます重要なものになっていくものと考えております。県といたしましては、幼稚園がその期待に応えるための支援として、平成二十二年度当初予算において、「預かり保育推進費」および「地域

開放推進費」について補助対象園を増やし、また、昨年度から実施している「私立幼稚園預かり保育補助員配置事業」についても予算を増額するなど、その充実に努めております。今後とも、子どもを安心して生み育てることができるよう、本県の幼児教育のさらなる振興に努めてまいりますので、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。

児教育要領」が実施されるなど転換の時期を迎えております。また、子育て環境の変化等もあり、幼稚園に対する保護者や地域からのニーズも変化してきております。すでに多くの幼稚園で実施していただいておりますが、預かり保育や子育て支援に関する取組みの充実が求められるなど、幼稚園が地域における子育て支援の中心的な役割を果たすことが必要とされています。県といたしましては、引き続き、認定こども園の設置促進、地域開放・預かり保育の充実、緊急環境整備費

補助及びチームティーチングへの補助等に努めてまいります。また、教員免許更新制や学校評価の実施等の諸制度につきましては、各幼稚園に通知等でお知らせするなど、万全を期してまいりたいと考えております。今後とも、幼児教育の推進に向けた支援の充実に努めてまいりたいと考えておりますので幼稚園連合会の皆様には、今後とも、お力添えをいただきますようお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

横須賀市私立幼稚園協会

①〒239-0813 横須賀市鴨居3-9-1(鴨居幼稚園) (事務局)〒238-0041 横須賀市本町3-9(横須賀幼稚園) ②046(841)1491 (事務局)046(822)1043 ③046(842)2855 (事務局)046(822)1059 ④http://www.kidslink/yokosiyu/ ⑤27園 ⑥(学校法人)22園 (宗教法人)5園 ⑦5,179名



協会長 今井 恵子

社団法人川崎市幼稚園協会

①〒211-0063 川崎市中原区小杉町3-2-1 ダイアパレス311号 ②044-711-8383 ③044-733-5000 ④http://www.youchien.org/ ⑤86園 ⑥(学校法人)70園 (宗教法人)10園 (個人)6園 ⑦23,397名



協会長 伊藤 夏夫

社団法人横浜私立幼稚園協会

①〒221-0055 横浜市神奈川区大野町1-25 横浜ポートサイドプレイス509 アネックス5F ②045-534-8708 ③045-453-1120 ④http://www.2kids-yokohama.or.jp/~kidsyoko/index.shtml ⑤263園 ⑥(学校法人)209園 (宗教法人)30園 (102条園)24園 ⑦集計中



協会長 金子 禎

茅ヶ崎市私立幼稚園協会

①〒253-0022 茅ヶ崎市松浪1-3-32(まつなみ幼稚園) ②0467-82-3510 ③0467-83-3510 ④なし ⑤18園 ⑥(学校法人)14園 (宗教法人)1園 (102条園)3園 ⑦3,647名



協会長 豊田 泰治

鎌倉私立幼稚園協会

①〒247-0072 鎌倉市岡本1343-5(鎌倉みどり幼稚園) ②0467-45-5311 ③0467-45-3449 ④http://www.kidslink.jp/kamakura-midori ⑤22園 ⑥(学校法人)18園 (宗教法人)4園 ⑦3,213名



協会長 高 方子

特定非営利活動法人 藤沢市私立幼稚園協会

①〒251-0024 藤沢市鶴沼橋1-1-14 第1興産12号館4階 ②0466-54-0711 ③0466-54-0710 ④http://www.cityfujisawa.ne.jp/~youchien/ ⑤33園 ⑥(学校法人)23園 (宗教法人)4園 (102条園)5園 (その他)1園 ⑦6,585名



協会長 青木 敏雄

平成22年度各協会長及び協会データ

①所在地(事務局所在地) ②電話番号 ③FAX番号 ④HPアドレス ⑤加盟園数 ⑥設置区分 ⑦園児数

相和私立幼稚園協会

①〒253-0101 高座郡寒川町倉見2299(倉見幼稚園) (事務局)〒252-1136 綾瀬市寺尾西2-9-50 (綾瀬幼稚園内 笠間治一郎) ②0467-75-6689 (事務局)0467-78-0001 ③0467-75-6626 (事務局)0467-78-0703 ④http://www.souwa.gr.jp/ ⑤28園 ⑥(学校法人)25園 (102条園)3園 ⑦5,421名



協会長 磯川 浩

小田原私立幼稚園協会

①〒250-0045 小田原市城山2-1-3(城山幼稚園) ②0465-34-2800 ③0465-35-4802 ④http://www.kinder.ne.jp/~odawara/ ⑤12園 ⑥(学校法人)9園 (102条園)3園 ⑦集計中



協会長 岡田 薫子

湘央地区私立幼稚園連合会

①〒254-0812 平塚市松風町5-27(松風幼稚園) (事務局)〒254-0052 平塚市平塚1-14-3(なでしこ幼稚園) ②0463-22-0558 (事務局)0463-31-2471 ③0463-21-1668 (事務局)0463-31-6547 ④http://www.hiragaku.ac.jp/kide/matsu/index.htm ⑤39園 ⑥(学校法人)34園 (宗教法人)2園 (102条園)3園 ⑦6,718名



協会長 大澤 一之

厚木地区私立幼稚園協会

①〒243-0211 厚木市三田1303番地(厚木田園幼稚園) (事務局)〒243-0816 厚木市林2-13-41(はやし幼稚園 白鳥 稔) ②046-223-7543 (事務局)046-223-0710 ③046-223-7270 (事務局)046-223-1124 ④http://www.kidslink.jp/atsugi-shiyo/index_0.html ⑤20園 ⑥(学校法人)18園 (102条園)2園 ⑦3,001名



協会長 小澤 俊通

逗葉私立幼稚園協会

①〒240-0112 三浦郡葉山町堀内1968(あけの星幼稚園) (事務局)〒240-0111 葉山町一色1862-1(どれみ幼稚園) ②046-875-2762 (事務局)046-876-2535 ③046-875-3330 (事務局)046-875-3330 ④なし ⑤7園 ⑥(学校法人)6園 (102条園)1園 ⑦871名



協会長 金子 由美

社団法人相模原市幼稚園協会

①〒252-0236 相模原市中央区富士見6-6-23 けやき会館3F ②042-751-3606 ③042-751-3706 ④http://www.kidslink.jp/sagamihara/index_0.html ⑤36園 ⑥(学校法人)31園 (宗教法人)1園 (102条園)4園 ⑦8,054名



協会長 川井 俊幸

○印は協会長

Table with columns: 役職名, 氏名, 園名. Lists various roles like 会長, 副会長, 総務部長, etc., and their corresponding names and affiliated organizations.

平成22・23年度役員名簿

会長



渡邊 眞一

副会長



小澤 俊通 (振興部担当副会長)



角和 一太郎 (財務部担当副会長)



岡田 薫子 (経営管理部担当副会長)



鈴木 伸司 (総務部担当副会長)



今井 恵子 (研究部担当副会長)

各部活動方針

新年度を迎えて

連合会の総務部は…



総務部長
山口 繁美

総務部長を仰せつかり、組織の中の総務、県連の総務を考えてみました。県連に関わり二十余年、いろいろ思い返すと幾つか気付いたことがあります。それらを背景として思われるのは、「総務部は県連諸活動の調整役である」と言うことです。単なる旗振り役ではなく、各部の活動が有効且つ、順調に進む様、常に見つめている役だと思えました。

- 二十二・二十三年度の二年間は、* ようちえん会館運営の確立
- * 会館事業の創造

つたものが、新しい「ようちえん会館」の完成により落ち着いて腰を据えて研修研究に専念できるようになります。このすばらしい会場を有効にスムーズに使えるように早く慣れていきたいと思えます。

具体的な活動については次頁を参照して下さい。

天候不順？



経営管理部長
山本 安雄

この四月は天候不順で、我が園では植えたはずのジャガイモも、芽が出るのが例年よりずっと少なく、あわてて植え足した。いや、本当に、天候不順が原因なのか、植え方が悪かったのか、実のところはわからない。幼稚園経営も、悪いときには社会、システムのせいにして、良いときは自分の能力を密かにほめ称える。これから私立幼稚園がどうなっていくかはまさに不透明。だからこそ幼稚園の本質を外れず、何でもかんでも天候不順のせいにするのと無きよう、自分の能力を磨きたい物である。

今年度の経営管理部は、昨年までと同様、次代の幼稚園を背負う後継者育成研修会と人材確保の研修会を行う予定です。その上で、経営管理部として、

新たな2年間の活動に向けて、各部の部長先生方から新年度の方針・目標を語っていただきました。加盟園を代表して重責を引き受けてくださった先生方とともに、各園の先生方も幼児教育振興にご協力願いたいと思います。

- * 公益法人制度改革への対応
- * 第二十七回関東地区教研の準備 (平成二十四年) 等々。
- 他にも県連として抱えている課題は数多くあります。これらを解決・進捗させる為に諸会議を次のように位置付けてまいります。

- * 正副会長会は会長の補佐会議
 - * 協会長会は県下各協会・加盟園に開く事項の諮問会議
 - * 常務理事会は会務遂行の執行会議
 - * 理事会は会務に関する議決会議
 - * 総会は重要事項の議決と会員の意見聴取会議
- 各会議では必要な審議を終わつた後、出席の方々から意見を聞く時間を取っています。会務が順調にのみ進むことを第一と考えるのではなく、広く意見をいただいで、より会務が充実した内容となる様に心して行きたいと思えます。

健全な財務内容と適正な会計処理を



財務部長
渡井 和佳

様々な基礎データの収集にも取り組んで、天候不順の原因説明にお役に立ればと思っています。

定款に定められた各部事業計画を遂行するためには、なんといっても裏付けのある財源が必要です。また限られた財源でありますから、効率的かつ効果的に、適正な収支予算を作成していくことが必要であります。

当然のことながら、予算の執行に当たっては、事業内容が適正に効果的に実施されなければならないし、使途が明確でなければなりません。財務担当としてはこの点をきちんと把握しておく必要があると思えます。

どれも必要な事業であり、十分な予算で行われるのが望ましいとは思いますが、限りがあります。これからはどんなときでも対応できるだけの財政的な基盤を築き、健全な財務内容を持つ必要があると思えます。予算の執行に当たってはその透明性を高め、無駄をなくし、加盟園全体の利益になるように心掛けていきたいと考えます。

先が見えない中での今年度の振興策とは



振興部長
山田 誠一

政権交代があり、今までの様々な制度・期制の改革がされつつあります。その一連の流れの中で、幼稚園も幼児一体化の名の下に『こども園』に統一される模様となりました。

その経緯について少し触れたいと思えます。政府は、「明日の安心と成長のための緊急経済対策(二十一年十二月八日閣議決定)」の中で幼児一体化を含め、新たな次世代育成支援のための包括的・一元的な制度の構築を進める。このため、主担当となる閣僚の参加も得て、新たな制度について平成二十二年前半をめぐり基本的な方向を固め、平成二十三年通常国会までに所要の法案を提出するといっています。これを受け、子ども・子育て新システム検討会議が持たれ、幼保一体化による幼児教育・保育の一体的提供の中で、幼稚園・保育所の垣根を取り払い(保育に欠ける要件の撤廃等)、新たな指

針に基づき、幼児教育と保育をともに提供するこども園(仮称)に一体化することが平成二十二年四月二十七日に発表されました。

このような流れの中で平成二十三年度の振興を図ることは、相当困難な事が予測されますが、あらゆる情報を得ながら、神奈川県内の幼稚園の振興を図る努力をしていく所存ですのでご理解ご協力の程お願いいたします。

保育と研修は不可分



研究部長
亀ヶ谷 忠宏

「保育」と「研修」は良質の教育を行う上で不可分の関係だと言えます。そこで、今期は研修の裾野を広げるとともに、研修のスタートでもありゴールでもある各園の「園内研修」の充実にもつながることを意識しながら研究部の活動を進めて参りたいと思えます。(次頁参照)

今年は何んと言っても、これまで研修会や研究会の会場がジプシー状態だ

幼稚園教育の未来を育む研修・研究活動をめざして



研究室長
岩本 勉

新しいようちえん会館に歴史を感じさせる研究室の看板が掲げられていることを皆さんご存知ですか。この看板の前を通るたびに神奈川の幼児教育研究を担ってきた先輩方の思いを意識せざるを得ません。

研究部の活動は教職員の資質向上を目的とした研修事業と各園の実践に根ざした研究を進めていくことが大きな柱です。研究部は教職員の研修・研究課題のニーズを踏まえた年間計画を立案していきま

すことになりました。また、今年度から亀ヶ谷研究部長が座長を務める幼児教育実践学会が立ち上がりま

立場が人を変える



総務部広報室長
高野 正基

テレビのニュースを見ていると連日面白いニュースばかりが報道されています。世界に目を向けても不安定な社会情勢であり、国内においても沖繩の問題等があります。

我々の幼稚園情勢にしても不安であります。しかし、人は興味のある事象に対しては、敏感でありもつと知りたいという気持ちが働きます。今話題となっている出来事でも我が身に関わりが無いものには関心をもちません。特に広報などは郵送されてきて項目だけ目を通し、パインダーにファイルしてしまいがちであります。そんな私が今期広報室長に任命されるや否や、過去の広報をむさぼり読む有様です。

以前、講話の中で「人は、立場により変わる。立場が人を変える」と唱えた先生がいました。まさにその言葉がこんな形で、降りかかってくるのは、思いもありませんでした。しかしながら受けた経緯は十二ページに書きましたが、受けた以

- 上は何とかしなればと思案し、あれこれ模索しているうちに制作したいという欲望にかりたてられました。
- そして、五名の室員の先生方と次のような方針を打ち出しました。
- 一、県連の方針と活動の伝達
- 二、加盟園にとって重要な情報を詳細に伝達
- 三、見やすい、読みやすい、興味をそそる誌面作り
- 四、各地区の特色ある活動

以上の方針を掲げ前項に述べたように興味をそそり立つ記事を掲載することが室長としての役割であると考えます。

どうか今期二年間いや長く一ページから最終ページまでお読み頂き、県連の動きを理解のうえ、ご自身の資料として頂ければと思えます。

教育相談事業の紹介

新年度からの新規事業です

(平成22年4月8日付けにお知らせ)

気になる子ども、気になる保護者が年々増えているとの声を耳にします。事実、この種の課題をテーマにした研修会には、大勢の先生方が参加され、熱心に学習されます。頭がさがる思いであると同時に、もっと身近で先生方の悩みや相談の応援になれることが県連に求められているのではと考え、今年度からスタッフに鈴木敦子先生(臨床発達心理士)をお願いし、保護者からの教育相談、気になる子ども対応とアドバイス、園内研修のお手伝い、保護者向けの講演会、地区研修会、その他日常の教育活動アドバイザー(実績あり)などの業務にあたってください。この運営方法(ルール)については近々詳しくご案内いたします。この事業が加盟園の教育経営の応援の一助になることを願っての新規事業です。とにかく1園でも多くのご活用をお待ち申し上げます。

Profile

教育相談 鈴木 敦子 先生(すずき あつこ)
東京大学大学院教育学研究科学校教育学専攻 修了
教育学修士
臨床発達心理士
桐朋学園大学、千葉大学、日本女子大学、東横学園女子短期大学 非常勤講師
早稲田、東戸山、西富山幼稚園 保育アドバイザー



社団法人 横浜市幼稚園協会

創立50周年記念 幼稚園大会・記念式典ご案内

幼稚園協会50周年にあたり幼稚園大会の時間を早めて、ダ・カーポのコンサートを行います。また、同日ロイヤルホールヨコハマに会場を変えて、記念式典を行います。

平成22年6月16日(水)

幼稚園大会

場所: 横浜文化体育館
時間: 13時50分 開会
永年勤続表彰
コンサート(ダ・カーポ)

記念式典

場所: ロイヤルホールヨコハマ(参加費10,000円)
時間: 17時45分 開会
懇親会(レセプション: スチールドラム演奏)

研究部活動

1. 研究部事業

- ①地区別教育研究大会 5地区
②オープン講座 12協会
③研究特別委員会(2委員会)
④10年経験者研修会
⑤新規採用教員研修会
⑥統合保育基礎講座
⑦特別支援教育研究会

2. 研究部担当の対外的事業

- ①関東地区教員研修大会(千葉大会)
②幼稚園教育課程等神奈川県研究協議会
③県幼稚園教育課程説明会

園内研修は、日々同僚性の中で効果的に行われ、保育者が仲間を支えられながら自信をもつことができたり、課題を明確にしたり、結果的に教師集団としての質が高まっていくことが重要です。つまり、比較的经验の浅い先生が多い私立幼稚園では、保育者同士が互いに同僚性の中で支え合いながらチーム〇〇幼稚園として力を発揮してい

くことが重要ではないでしょうか? 全日の幼児教育研究機構で今年度『幼児教育実践学会』を立ち上げます。その目的の中に、生きた研修のメイキングの仕方を学び地区で広め、最終的には全ての園の園内研修に活かせる私立幼稚園の質の向上を目指すことが謳われています。
県連研究部が行う研修研究活動も各園の園内研修や保育の質の向上につながるよう努めて参りたいと思います。そして各園の園内研修を支える要が園長先生です。これからの時代は、園長や次世代の専門的な資質も厳しく問

平成22・23年度研究部員名簿

Table with 3 columns: 役職名, 氏名, 園名. Lists members of the research department including 今井恵子, 亀ヶ谷忠宏, etc.

不況や幼保一体化の大波が押し寄せてくる中、私立幼稚園が逆境に立たされていきます。しかし、この様なときからこそ、私立幼稚園が存在意義を示し永続していくために、すべての私立幼稚園、一園一園の保育の質の向上、つまり一園一園の保育者、保育者集団の資質向上が求められているのではないのでしょうか。
そのためには、対外的な研修もさることながら、各々の園で行われる『園内研修』が質を高めるための根幹となるべきです。ここで言う園内研修とは、職員会議やお茶の時間、終礼、掃除をしながらの会話など、忙しい私立幼稚園にとっては広く園内研修と捉え時間を有効に使うことが欠かせないと考えます。

園内研修は、日々同僚性の中で効果的に行われ、保育者が仲間を支えられながら自信をもつことができたり、課題を明確にしたり、結果的に教師集団としての質が高まっていくことが重要です。つまり、比較的经验の浅い先生が多い私立幼稚園では、保育者同士が互いに同僚性の中で支え合いながらチーム〇〇幼稚園として力を発揮してい

研究部

心が響き合う幼稚園教育を 私立幼稚園の 永続性のために 不可欠な

the 園内研修

研究部長 亀ヶ谷 忠宏



22年度 Point

- 1 「ようちえん会館」を有効にスムーズに利用にできるように慣れる。
2 平成24年開催予定の「関東地区教員研修大会 神奈川大会」に向けての企画準備を行う。
3 俯瞰図に基づいた研究研修の組み立て
4 研修ハンドブックのさらなる定着
5 免許状更新講習の着実な実施



全日私立幼稚園幼児教育研究機構より 幼児教育実践学会 が立ち上がります

8月21日・22日 東京家政大学

実践を踏まえた映像を用いた保育に生かせる研究を行う。 生きた研修のメイキングの仕方を学ぶ機会とする。 現場と共に歩む若手研究者を育てる場にもしたい。

平成22・23年の教育研究課題 幼児教育の成果を社会に示そう

上記のテーマのもと、平成22・23年より新しい教育研究課題になりました。今までと異なり、俯瞰図に沿った分類の仕方になっています。詳しい内容をお知りになりたい方は全日の研究機構のHPよりダウンロードできます。

潤水都市 さがみはら 19番目の政令都市に仲間入り



平成22年4月、相模原市は全国で第19番目の政令指定都市に移行し、4月14日グリーンホール相模大野に於いて「相模原市政令指定都市移行記念式典」が開催されました。原口一博総務大臣(代理)、松沢成文神奈川県知事を始め多数の来賓を迎え、1600名の各界各層の皆様が参加して盛大に挙行されました。

相模原市は、昭和29年(1954)昭和の大合併で誕生した大変新しい市であり、戦後に誕生した市が政令指定都市となることは初めての事です。東京都心からおおよそ40kmに位置し、面積は328.84km²、人口712,635人、298,981世帯(平成22年3月1日現在)となっています。平均年齢40.7歳と政令市では4番目に若く、生産年齢人口比71%は2位、大変働き手の多い若い政令市です。移行に伴い、3つの行政区、緑区、中央区、南区が誕生しました。

緑区は、東京方面北の玄関口、橋本駅周辺が核となる旧津久井4町を包含した地域で、県民の水がめである相模湖、津久井湖、宮ヶ瀬湖の3つの湖を有し、その周囲や相模川、道志川、串川の流域に広がる緩やかな丘陵地には、自然と共生するみどり豊かな街並みが形成されています。また、北西部は比較的急峻な山々が連なり、南西部は丹沢大山国定公園に指定されている森林地帯となっております。

今後は、豊かな自然を大事にしながらか、リニア中央新幹線の駅誘致を進め、広域交流拠点都市としての相模原市の位置づけをして行くこととなります。

中央区は、相模原駅周辺が核となり、行政関連の中心となっています。また、駅北側には2,143,508m²の米軍相模補給廠(米陸軍の小銃から各種工作車両に到る膨大な物資を保管)が有りますが、このうち170,000m²が返還されることとなり、この地を活用した駅周辺の開発が期待されています。

さらに、小田急多摩線の延伸、平成24年度(2012)には市内にさがみ縦貫道路の相模原インターチェンジ、城山インターチェンジが

新設され、製造業の集積する生産拠点地域として一層の産業拠点となる事が期待されています。南区は、相模大野駅周辺が核となり、東京・横浜方面の玄関口となっています。南区も軍都相模原として発展した地域で、キャンプ座間、相模原住宅地区は今でも存在し、重要な地点であります。現在相模大野駅北側の大開発が進められており、商業地域として期待を高めています。加えて、小田急相模原駅周辺、古淵駅周辺が商業集積地域として発展しています。

幼稚園関連としては移行に先立ち、津久井4町と合併し、公立幼稚園が3園、私幼は5園が仲間入りした結果、私立幼稚園は50園となりました。政令市相模原市の幼稚園教育に責任を持つ立場の社団法人相模原市幼稚園協会は、いよ



いよ大きな責任と実行を求められることとなりました。

移行に伴い新規採用教員研修会が神奈川県主催から相模原市主催となりました。政令市になった途端協会が拡大強化されるわけではありませんので、私どもには大きな負担となりますが、協力して行く立場から相模原市幼稚園等新任教員研修協議会を立ち上げ、市当局と協議を進める事となります。

このほか、経験者研修、免許状更新講習(研究財団主催 相模原幼稚園協会実施)などに対応する事となります。

また、次世代育成支援対策推進法に基づく後期行動計画に基づいた「さがみはらいきいき親子応援プラン」の策定や推進、福祉関連や就学指導、母子保健、社会福祉審議会、幼保小連携推進、そして政令市としてのまちづくり推進などの諸協議会や委員会に今まで以上に関わって行くこととなります。

いずれにしましても、全国19番目として政令市の仲間入りしたわけですので、これから相模原市の地理的、人的、機能的な特徴を活かして、行政はもちろん市民が一体となった推進が必要だと思えます。私ども社団法人相模原市幼稚園協会としても、今まで以上に政令市相模原市と連携が大事となります。幼稚園を取り巻く状況は一層厳しくなる中、協調するべき所は協調し、立場を踏まえながらも主張するべき所はしっかりと主張して参りたいと思えます。

幼稚園関係の政令市同士の横のつながりもあるように聞き及んでおります。先輩政令市の諸先生方に色々御指南・お引き回しを戴きながら、ますます精進して参りたいと思えます。

Pride of KANAGAWA

瑞宝双光賞 受賞おめでとうございます



岡田 薫子 先生 (城山幼稚園)

今年も私立幼稚園界にうれしい知らせが発表されました。国が行う春の叙勲で県連の副会長理事であります城山幼稚園の岡田薫子先生が教育功労者として瑞宝双光賞を受賞されました。ここに県連協会として心よりお祝い申し上げます。

解説 「瑞宝双光章とは」

国および地方公共団体の公務または公共的な義務に長年にわたり従事して功労を積み重ね、成績を挙げた人



感謝をこめて 退任理事・協会長の紹介

平成20・21年度にわたり先生方には県連の理事としてご活躍いただきありがとうございました。課題も多く難しい局面の多かった今期ではありましたが、存在感のある各理事の先生方により理事会機能が発揮され、県連のさらなる発展ができたように思います。各協会長におかれましては県連協会の機関組織として協会活動を推進され、地域における私立幼稚園の社会的地位向上のご貢献されましたことは県連の誇りです。先生方の園のご発展と貴協会の隆盛をお祈り申し上げます。

役職	氏名	園名	役職	氏名	園名
理事	○中村 邦彦	比企谷	理事	永井 宏	ひばり
//	金子 敏明	上の原	//	藤田 聡	潮見台みどり
//	内藤 義幸	上飯田	//	井上 一彦	太陽第二
//	○井上 久	川崎青葉	//	森田 裕明	横須賀上町教会附属めぐみ
//	○大竹 貞代	藤沢若葉	//	大貫 治子	藤沢芙蓉
//	古旗 誠	横浜愛隣	//	渡辺 礼子	湘南学園
//	橋本 勝彦	こすもす	//	坂部 春美	茅ヶ崎松若
//	三橋 勤	飯島	//	武藤 保之	友愛
//	梅澤 忠実	二ツ橋愛隣	//	小山 直久	伊勢原山王
//	木元 茂	幸ヶ谷	//	森本 恵美	逗子
//	安部 富士男	安部	//	和田 敏美	伊勢宮
//	大山 文恵	金の星	//	永保 固紀	田名

○は協会長

地域の父母連活動



すべては子どもたちの幸せのために

厚木地区私立幼稚園協会 会長 小澤 俊通

厚木地区では父母の会連絡協議会と幼稚園協会とで常に連携を取りながら積極的な活動を続けています。毎年5月に父母連絡会を行い、定められた役員当番表により役員は改選されます。加入する父母会の負担を公平にしながら、民主的な運営を心がけています。

7月には「教育講演会」を開催し、いつも200名近い参加者で盛り上がります。さらに11月には幼稚園協会と共催で「厚木地区私立幼稚園大会」を開催します。この大会には首長を始め国会・県会・市会・町会の議員や行政の関係者が来賓として来場されます。



昨年7月の教育講演会 鎌倉女子短大の佐藤康富准教授の講演会

幼稚園教育の振興や教育費の父母負担の軽減を訴えるとても良い機会になっています。

これからも力をあわせて「子どもたちの幸せのために」、活動を続けていきます。



父母の会連合会の動きについて

逗葉私立幼稚園協会 会長 金子 由美

逗葉協会としての発足は歴史を重ねていませんが、各幼稚園3・4名の会員が園の殻から出て親睦を図りつつ、役割分担を決め、集会の会場として幼稚園を持ち回りで動いていることもあって新鮮味があり、それぞれの良さを感じつつ、協力的ないい雰囲気の中で活動ができています。

内容としては、年間9回の例会を持ち、①市長や議会議員との話し合いを持つこと、②子育て支援フォーラムで年長の親子で遊ぼう会を企画し、③父母の会連合会の研修会を園長会と連携をとりつつ企画をしています。④は他協会と同様神奈川県及び全国の父母連大会に参列し、大きな組織の中で活動できること、今後の幼稚園の在り方にも関心を寄せてくれることと思えます。



1月18日父母連研修大会 ~がんばらない子育て~

研修会報告

開催日	研修名	会場	講師	テーマ	参加者数
5月12日(水)	オープン講座(鎌倉協会)	ひがし幼稚園	Tuk-Pak(国立音楽大学打楽器専攻卒業者の仲間で作成されたパーカッショングループ)	リズムを全身で楽しむ方法	181人
5月13日(木)	第1回統合保育基礎講座	かながわ ようちえん会館	社会福祉研究所副所長・教育福祉研究室室長 神奈川県立保健福祉大学 非常勤講師 上原 文先生	配慮の必要な子どもの理解と対応	122人
5月18日(火)	第1回いじめ問題講習会	かながわ ようちえん会館	千葉大学・日本女子大学・桐朋学園大学他 非常勤講師、早稲田幼稚園他 保育アドバイザー 鈴木敦子 先生	ちょっと気になる子 ～気にならない子になっていく関係の変化	180人
5月19日(水)	新規採用教員研修	かながわ県民 センターホール	学校法人しらこぼと幼稚園園長・理事長 館 紅 先生	保育者の役割 ～新人に求められるもの～	108人

編集
後記

今月に南アフリカで開催されるサッカーワールドカップの明るい話題で、盛り上がっていることでしょう。昨今の今頃は、新型インフルエンザ感染によって、日本中が異常な状態になり、園行事の変更や中止、また予防や対策を行ったり、大変苦労された園も多くあったことだろうと思います。でも、今となっては、遠い昔の出来事だったような気がしてしまいます。

今年は、園行事も予定通り行えることでしょうか、そろそろ、梅雨の季節になります。衛生管理・健康管理にも充分気をつけ、これから2年間の広報活動を頑張っていきたいと思っております。

広報委員 宮田 昌一

お知らせ

● 新広報室からのご挨拶

今年の春は気温の変化が激しく雨の日も多く、新入園児は登園や集団生活に慣れないために大変だったと思います。そして新学期から早2ヶ月が過ぎその子ども達も先生方の細やかなご指導により、充実した幼稚園生活が展開されていることでしょう。

さて、今春の改選に伴い広報室も先任の川崎協会の鈴木伸司室長から藤沢協会の高野へと変わりました。突然の任命で戸惑いもありましたが、鈴木先生のアドバイスを頂いたり、パワフルな広報室員の5名の先生方の力で今年度第1回目の発行に漕ぎ着けました。

皆様のご意見やご感想を頂き、ニーズに答えられる広報、また県連合会と加盟園とのパイプ役として「読みやすい誌面づくり」を目指していきたいと思っております。年間4回の発行をしていきます。原稿依頼がありましたらご協力よろしくお願い致します。

- 広報室長 高野 正基 (湘南台)
- 室 員 菅沼 正平 (藤樹)
- // 宮田 昌一 (新作やはた)
- // 小林 俊 (秋葉台)
- // 豊田 泰治 (まつなみ)
- // 熊坂 昌志 (鈴鹿)

News Letter

● 事務局メンバー紹介

新生事務局職員をご紹介します。県連も還暦をすぎ、超ベテランの大田事務局長もこの春退職しました。新しい幼児教育の原点として「ようちえん会館」ができ、県連の事務局もフレッシュマンでスタートします。写真左から、東京都の幼稚園現場から県連研究活動を支える側になった滝本事務職員、専門はアパレル系で幼児教育のまっただ中の齊藤事務職員、企業経営の実践から公益法人会計に取り組んでもらう今野事務職員と、多様な人材がコンビを組んで、これからの県連事業の推進に発憤します。よろしくご指導、ご支援を賜りますよう、願います。



左から 滝本陽子・齊藤英里・高畑充治・今野亜美

平成22年度神奈川県連合会加盟園数・園児数

協会名	園数	園児数	前年度園児数	前年度比
横 浜	263	集計中	54,789	集計中
川 崎	86	23,397	22,400	997
横須賀	27	5,179	5,179	0
藤 沢	33	6,585	6,196	389
鎌 倉	22	3,213	3,282	-69
茅ヶ崎	18	3,647	3,744	-97
湘 央	39	6,718	6,870	-152
小田原	12	集計中	1,379	集計中
相 和	28	5,421	5,292	129
相模原	36	8,054	7,798	256
逗 葉	7	871	896	-25
厚 木	20	3,001	3,146	-145
計	591	集計中	120,971	集計中

県連設立 1948年(昭和23年)

発行

社団法人神奈川県私立幼稚園連合会
〒221-0055 横浜市神奈川区大野町1-25
横浜ポートサイドプレイス509 アネックス5F
TEL. 045-440-3210 FAX. 045-440-3209

印刷 (有)石黒印刷

〒232-0056 横浜南区通町3-50-1
シティコープ弘明寺101号
TEL. 045-713-0080 FAX. 045-713-0036

ようこそ連合会へ 新規加盟園情報

(平成22年4月 入会園)

(社)横浜市幼稚園協会 学校法人横浜山中中華学園 **熊猫幼稚園**

〒231-0024 横浜市中区吉浜町2-66
TEL. 045-641-0472 FAX. 045-641-0673
(設置者・代表者名)梁 慶安 (園長名)潘 民生
(創立年月日)1947年9月5日



(社)相模原市幼稚園協会 学校法人檜の木学園 **新町幼稚園**

〒252-0141 相模原市緑区相原1-20-5
TEL. 042-772-0926 FAX. 042-772-0981
(設置者・代表者名)浜野 義雄 (園長名)浜野 和子
(創立年月日)平成元年4月



(社)相模原市幼稚園協会 学校法人檜の木学園 **内郷幼稚園**

〒252-0176 相模原市緑区寸沢嵐980-4
TEL. 042-685-0005 FAX. 042-685-0136
(設置者・代表者名)浜野 義雄 (園長名)浜野 和子
(創立年月日)昭和57年4月



特定非営利活動法人

藤沢市私立幼稚園協会 学校法人のぞみ学園 **のぞみ幼稚園**

〒251-0047 藤沢市辻堂6-18-36
TEL. 0466-34-9511 FAX. 0466-35-4283
(設置者・代表者名)春山 輝雄 (園長名)春山 輝雄
(創立年月日)昭和22年4月

